

小さな町の素敵な音楽祭

第33回木曾音楽祭

2007 8/23・24・25・26

8月23日(木) 7時

前夜祭コンサート

——— 福島中学校体育館

8月24日(金) 7時

フェスティバルコンサートⅠ

——— 木曾文化公園文化ホール

テュイレ

ピアノと管楽の六重奏曲 変ロ長調 作品6

ドヴォルザーク

ピアノ四重奏曲 第2番 変ホ長調 作品87

ブラームス

弦楽五重奏曲 第2番 ト長調 作品111

8月25日(土) 5時

フェスティバルコンサートⅡ

——— 木曾文化公園文化ホール

ハイドン

弦楽四重奏曲 第39番 ハ長調 作品33-3

フランセ

クラリネット五重奏曲

ゲーゼンス

ピアノ三重奏曲 作品5 “4つのスケッチ”

クロイツァー

七重奏曲 変ホ長調 作品62

8月26日(日) 3時

フェスティバルコンサートⅢ

——— 木曾文化公園文化ホール

クロンマー

八重奏曲 作品57

ライネッケ

ピアノ五重奏曲 イ長調 作品83

シュポア

九重奏曲 ヘ長調 作品31

*曲目・出演者が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。また未就学児の入場はお断り致します。



Violin	漆原 啓子 加藤 知子 久保 陽子 白井 圭
Viola	篠崎 友美 菅 沼 準 二 鈴木 康 浩
Violoncello	山崎 伸 子 山本 裕 康
Contrabass	星 秀 樹
Flute	佐久間 由美子
Oboe	多田 敦 美 古部 賢 一
Clarinet	磯部 周 平 山本 正 治
Fagott	河村 幹 子 吉田 将
Horn	松崎 裕 山本 眞
Piano	寺嶋 陸 也 若林 顕 (50音順)
Director	山本 正 治

入場料

前夜祭コンサート(自由席)	大人 ¥1,000	小・中学生 無 料
フェスティバルコンサート(全指定)	大人 ¥4,000	小・中学生 ¥2,000
フェスティバルコンサート通し券	指定 ¥11,000	(前夜祭コンサートチケット付き)

*通し券は木曾音楽祭事務局のみ取り扱い(限定120席)

主催 = 木曾音楽祭実行委員会・木曾町・木曾文化公園
共催 = 信濃毎日新聞社・財団法人 信毎文化事業財団
企画制作 = 東京アーティストツ

■チケット予約・お問い合わせ 木曾音楽祭事務局 0264(21)1222 <http://www.town-kiso.com/music/>

東京アーティストツ 03(3440)7571

■プレイガイド チケットぴあ 0570(02)9990・木曾文化公園 0264(23)8011

農村、その豊かさを考える

最近わたしはなぜかフランスに心惹かれるようになった。といって、フランスに足繁く行くということではない。それどころか、フランスは一度だけ、ドイツ国境の街ストラスブルに足を踏み入れたことがあるだけである。EUの議会がおかれているのだが、中世に迷い込んだような錯覚を受ける美しい町だった。

最近フランスのブルゴーニュに在住して、フランスの田舎めぐりなどの著書で知られている大島順子氏に出会った。開田高原の宿で、日本酒をたしなみながら田舎料理で一晩楽しく過ごした。

「日本人は経済的な発展ばかりを優先して、個人の生活をないがしろにしている」フランスは「生きることを楽しむ国」フランスでは、農村に住むということは人生の憧れだというのである。美味しいものも農村、三つ星のレストランも農村に多い。世界的に知られたシエフの店が、パリではなく農村にあるというのである。日本とは大変な違いだ。

そんな話を聞くと、借金してもフランスに行ってみようという気持ちに駆られる。フランスの農村だけが特別美しいわけではないだろう。日本の農村もまた、この木曾町も美しい農村だ。現に、昨年開田高原は、日本で最も美しい村連合への加盟を承認された。

以前、農業改良普及所の指導員から「木曾の野菜は、味も色も違う」ハコベの色さえ違うと聞かされた。野菜だけではない、果樹もまた同じなのである。開田高原の「おんたけ白菜」は市場では特別な

価格で引き取られる。トウモロコシは引っ張りだこだ。ユリヤトルコギキョウなどの花卉もまた、色鮮やかというのである。これは標高1000メートルの高冷地でもたらず昼と夜の温度差、霧などによる湿気が、これらの作物の甘味と柔らかさをもたらす。しかも鮮度が命となれば、本物の美味しいものは、日本でも東京ではなく、農村かもしれない。

開田高原とそこに聳える御嶽山は実に美しい。訪れる人々を驚嘆させ、その懐に抱かれ、旅人の心は安らぐ。それは景観の美しさにとどまらず、住む人々が、長い歴史を経て、築き上げてきた文化ともいえるべきものである。むしろ景観の美しさは、自然とそこに挑む木曾馬や人々が育くみ築いたものである。

その点で木曾町は美的資源に溢れた町である。

開田高原に限らず、同じ御嶽山麓のむら三岳には、登山道沿線に、数千ともいわれる霊神が立ち並び、訪れる人々を異世界へと誘う。山と自然への崇敬の念に思わず頭を垂れ、人々はたちまち哲人になるのである。旧日義村は、中世を開いた先覚者木曾義仲の里であり、また木曾福島とともに中山道の宿場であった。福島の間は、大火で消失したとはいえ、街道一といわれた街道文化を色濃く今日に伝えている。33回を数える木曾音楽祭もまた重みを加えるのには言うまでもない。これに美味しさが加われば、鬼に金棒だろう。素材を生かす腕を磨かなくてはなるまい。

木曾音楽祭実行委員会会長

田中勝巳

チケット先行予約

6月10日(日) 午前10時～午後5時
木曾音楽祭事務局 Tel.0264(21)1222
(6月11日からは 平日 午前8:30～午後5:30)

木曾文化公園文化ホール 舞 台

7	12	あ	13	24	あ	25	30
6		い			い		31
4		う			う		33
3		え			え		34
2		お			お		35
1		か			か		36
		き			き		
		く			く		
		け			け		
1	12	こ	13	24	こ	25	36
		さ			さ		36
		し			し		
		す			す		
		せ			せ		
		そ			そ		
		た			た		
		ち			ち		
		つ			つ		
		て			て		36
		と			と		32
1	12	な	13	24	な	25	32

33 34
32 33 34
車椅子席

8月23日(木) 7時 前夜祭コンサート

名曲コンサート

8月24日(金) 7時 フェスティバルコンサート I

デュレ●ピアノと管楽の六重奏曲 変ロ長調 作品6

<若林 佐久間 古部 山本正 吉田 松崎>

ドヴォルザーク●ピアノ四重奏曲 第2番 変ホ長調 作品87

<寺嶋 久保 篠崎 山本裕>

ブラームス●弦楽五重奏曲 第2番 ト長調 作品111

<加藤 白井 菅沼 鈴木 山崎>

8月25日(土) 5時 フェスティバルコンサート II

ハイドン●弦楽四重奏曲 第39番 ハ長調 作品33-3

<漆原 白井 篠崎 山崎>

フランセ●クラリネット五重奏曲

<磯部 久保 漆原 鈴木 山本裕>

ゲーゼン●ピアノ三重奏曲 作品5 “4つのスケッチ” <寺嶋 佐久間 加藤>

クロイツァー●七重奏曲 変ホ長調 作品62

<山本正 河村 山本眞 白井 鈴木 山崎 星>

8月26日(日) 3時 フェスティバルコンサート III

クロンマー●八重奏曲 作品57

<古部 多田 山本正 磯部 吉田 河村 松崎 山本眞 星>

ライネッケ●ピアノ五重奏曲 イ長調 作品83 <若林 加藤 久保 菅沼 山崎>

シュポア●九重奏曲 ヘ長調 作品31

<佐久間 古部 磯部 吉田 松崎 漆原 篠崎 山本裕 星>

交通のご案内

新宿 ←→ 木曾 直通高速バスで4時間10分

木曾福島行き		新宿行き	
新宿駅西口 発	木曾福島駅前 着	木曾福島駅前 発	新宿駅西口 着
8:20	12:30	7:40	11:50
17:20	21:30	15:30	19:40

片道運賃=新宿～木曾福島 4,500円(往復券10%引・回数券4枚12.5%引)

お問い合わせ・ご予約=京王高速バス予約センター Tel.03(5376)2222

おんたけ交通高速バス予約センター Tel.0264(22)4555

インターネット=http://www.highwaybus.com iモード=http://www.highwaybus.com/i

電車
(JR特急)

■新宿から木曾福島

中央本線 あずさ、塩尻しなの、中央本線…約3時間20分
新幹線 ー、長野しなの、中央本線…約3時間20分

■名古屋から木曾福島

中央本線 ……1時間18分

■東京(高井戸IC)から木曾福島

中央自動車道 塩尻IC→R19…約3時間45分
中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約3時間30分

■名古屋から木曾福島

中央自動車道 中津川IC→R19…約2時間10分
中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約2時間20分

車

木曾 風林火山 其の一

戦国時代の木曾

武田晴信が父信虎を追放し家督を引き継いだ頃、信濃では、松本の小笠原長時、北信濃の村上義清、南信濃の諏訪頼茂とともに、木曾義康が信濃四大将と呼ばれていました。この木曾義康は、義仲から数えて18代目にあたります。東信濃、諏訪、伊那、松本平を陥した武田晴信は、いよいよ木曾に攻め入りました。木曾氏はこれをよく防ぎましたが、弘治元年(1555年)、遂に和議を申し入れ、武田門下に下りました。



木曾福島市街地から城山を望む



城山にある権現滝

和陸した木曾家は、晴信のもとに義康の娘の岩姫を人質として甲府に遣わしています。(母または妹という説もあり)晴信は、木曾氏が源氏の流れを汲む高家であることを非常に喜び、これを尊重して、義康の子義昌に「真理姫」を嫁わせました。真理姫は、晴信の三女で勝頼の妹です。このとき義昌は16歳、真理姫はわずか6歳でした。



大通寺内の真理姫供養塔

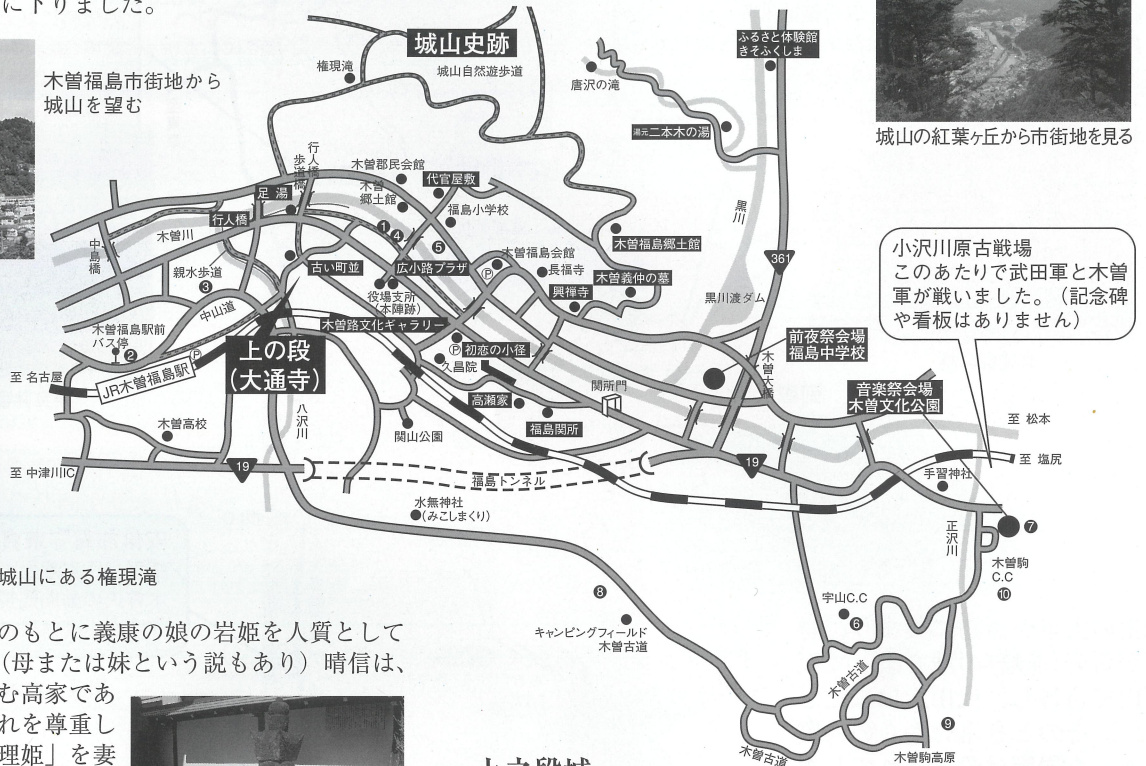
大河ドラマ「風林火山」が好評のようです。ドラマの舞台に比較的近い木曾谷には、勇ましくまた哀しい武田の足跡が残っています。音楽祭滞在中に“木曾の風林火山”に触れてみませんか。

福島城

武田が松本平の小笠原を破り、その矛先を木曾に向けるに備えたのが、木曾福島城山にある福島城です。遠く北方に見通しが利いて物見に利用するのに便がよく、要害極めて堅固な山城でした。木曾福島郷土館から紅葉ヶ丘を経て城跡まで市街地から徒歩1時間ほど。石垣や堀切跡に往時を偲ぶことができます。



城山の紅葉ヶ丘から市街地を見る



小沢川原古戦場
このあたりで武田軍と木曾軍が戦いました。(記念碑や看板はありません)

上之段城

現在の大通寺付近に、当時は上之段城がありました。この城は、義在、義康、義昌の三代の居城でしたが、天正12年、賛川(現塩尻市)を守っていた味方の裏切りにより不意な攻撃を受けて焼失してしまいました。



城跡に立つ大通寺山門

●木曾音楽祭へは臨時バスをご利用ください。(大人200円 小人100円)

	木曾福島駅発	木曾文化公園着	木曾文化公園発	木曾福島駅着
8月24日(金) 19:00	18:00	18:30	21:00	21:30
8月25日(土) 17:00	16:00	16:30	19:00	19:30
8月26日(日) 15:00	14:00	14:30	17:00	17:30

*木曾福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後致します
*臨時バスは、上記①～⑤の宿泊施設近くのバス停にも停まります

フェスティバルコンサート会場で軽食を販売

8月24日(金)～26日(日) 開場1時間前から販売

地元の郷土料理愛好家「四季の会」が、木曾の名物料理(五平餅・山菜おこわ・米粉まんじゅう・朴葉寿司・飲み物)などを販売します。

“木曾好き”が集まるSNS www.lovekiso.net

(ソーシャルネットワークシステム)

SNS “木曾が好き”とは?

SNSは参加者がお互いに友人を紹介しあい、友人関係を広げるコミュニティ型のWebサイトで、インターネット上の新しい情報交換システムとして注目されています。そんなSNSの木曾版ができました。木曾の新しい情報発信地に参加して、旬な情報を得ましょう。

木曾音楽祭協賛宿泊施設のご案内

木曾福島	①	木曾路の宿 いわや	0264(22)2015
	②	木曾路の宿 つたや	0264(22)2145
	③	武居旅館	0264(22)2068
	④	つたやグランドホテル	0264(22)2010
	⑤	三河家旅館	0264(22)2030
木曾駒	⑥	木曾駒高原ホテル	0264(23)7221
	⑦	駒 王	0264(23)7201
	⑧	駒 の 湯	0264(23)2288
	⑨	ペンションアルパイン	0264(23)8001
	⑩	森 の ホテル	0264(23)7331
開田高原		つたや季の宿 風里(かざり)	0264(42)1188
		ペンションJハウス	0264(44)2219
三岳		木曾温泉	0264(46)2700
		ねざめホテル	0264(52)2245

その他の宿泊情報は、木曾町観光協会へお問い合わせください
Tel. 0264(22)4000 Fax.0264(24)3500

木曾 風林火山

其の二

信玄の死後、織田・徳川に漸次駆逐された武田氏が、衰退の道を辿るのは周知のとおりです。織田と武田、当時、両氏に界する木曾氏の向背は、両軍にとって重要な意味を持っていました。織田信長は木曾義昌の説得にあたり、勝頼の重荷な課役に堪えかねていた義昌もまた遂にこれに応じたところで、木曾の風林火山は終焉を迎えます。

※勝頼の新府城建設には、その大部分を木曾の木材が担いました。

悲劇の姫 真理姫

豊臣秀吉によって木曾家は千葉網戸へ移封されます。木曾義昌の妻、真理姫も同行しましたが、その六年後に木曾家が取潰しされると、真理姫は木曾へ帰り三岳の野口で隠棲、その96年の生涯をひっそりと閉じています。民家の近くにその墓標が建っています。



真理姫の墓

鳥居峠

武田勝頼軍と木曾義昌軍が交えた地です。木曾平沢にある諏訪神社は、合戦に先立って武田軍が評議をした場所です。この戦は木曾軍の大勝に終わりました。この頃の武田(勝頼)軍は、かつてのライバル上杉(景勝)にまで援軍を請うほど衰えを見せ始めました。



奈良井宿から鳥居峠を望む

安倍加賀守宗貞と妻籠城

晴信は、真理姫の後見として、また木曾氏の動向監視のため、安倍加賀守宗貞を妻籠城に在陣させました。

出典：木曾福島町史 三岳村誌

織田の大軍が諏訪に集まり、勝頼が新府(韮崎)の城を去って天目山で自害し、武田氏は滅亡します。そのとき木曾からの人質であった岩姫は殺害されてしまいました。織田武田両氏が接触する木曾は、まさに戦国に翻弄された場所でした。武田滅亡後も織田、豊臣、徳川に翻弄され、木曾氏は総州網戸(千葉県)に封じられ、やがて改易されてしまいます。



ミニ情報

木曾町の魅力(三岳編)

ちょっと足を伸ばすと、木曾の自然を満喫できます。



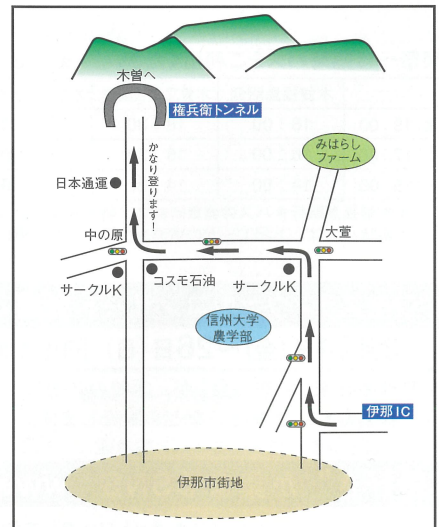
こもればの滝



不易の滝

こもればの滝は県道から徒歩5分、不易の滝はさらに5分ほどです。

伊那インターから木曾へ 早わかり地図



木曾路観光のお問い合わせは

木曾観光連盟 Tel.0264(23)1122 <http://www.kisoji.com/>
木曾町観光協会 Tel.0264(22)4000